

株主通信

第63期中間 2021年4月1日から2021年9月30日まで



ごあいさつ



株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 第63期第2四半期は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し先行き不透明な状況が続いているなか、当社が属する住宅関連業界におきましても、「ウッドショック」を背景とした資材価格の高騰及び供給体制に混乱が生じており、極めて難しい取組みが迫られる状況下で推移いたしました。
 こうした情勢のなか、効率的な生産体制及び安定した資材調達体制構築に努めた結果、主に木構造建材事業における受注拡大及び収益性改善が図られ、増収増益の結果となりました。これもひとえに株主の皆様のご支援、ご理解の賜物と存じます。誠にありがとうございました。
 今後も予断を許さない経営環境が続くものと予測されますが、今期のスローガンである「全員がプロになろう ～Be Professional!～」を従業員一人ひとりが認識し、企業ブランドの向上と更なる業績向上に邁進してまいります。
 株主の皆様には、今後とも変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げます。

代表取締役社長 木下浩一

経営成績

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、感染の再拡大に伴う緊急事態宣言の発令により経済活動・社会活動が制限され厳しい情勢下で推移いたしました。景気の先行きは、ワクチン接種の普及や海外経済の改善により徐々に持ち直していくことが期待されるものの、感染拡大のリスクが存在しており不透明な状況が続いております。

当社が属する住宅関連業界におきましても、コロナ禍を背景としたマクロ経済の低迷に加え、いわゆる「ウッドショック」と呼ばれる世界的な木材資源の需給バラン

スの不均衡を背景とした資材価格の高騰及び供給体制に混乱が生じており、厳しい経営環境下で推移いたしました。

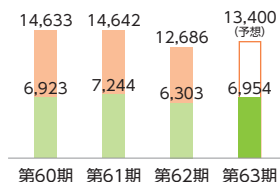
当事業年度、当社においては会社設立60周年を迎えたことから、困難な時代背景であることも踏まえ、改めて設立時の原点に立ち返り、社是の理念の一つである「全員がプロになろう ～Be Professional!～」をスローガンに掲げ、従業員一人ひとりが理念を共有し、業務・製品に対する付加価値を追求するとともに収益力とブランド力の向上に取り組んでおります。

内装建材事業においては、顧客ニーズに即したきめ細や

売上高

69億54百万円
 (前年同四半期は63億3百万円)

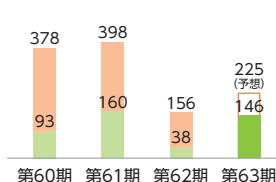
■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:百万円)



営業利益

1億46百万円
 (前年同四半期は38百万円)

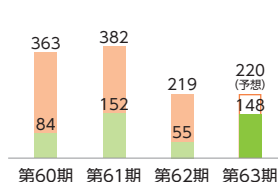
■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:百万円)



経常利益

1億48百万円
 (前年同四半期は55百万円)

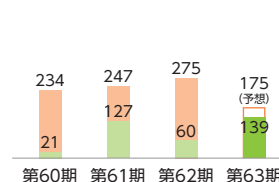
■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:百万円)



当期(四半期)純利益

1億39百万円
 (前年同四半期は60百万円)

■ 第2四半期 ■ 通期 (単位:百万円)



※第1四半期会計期間より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。これに伴い、前第2四半期累計期間と比較しての増減額及び前年同四半期比(%)は記載していません。

かな営業展開に努めるとともに独自性を追求した自社製品の展開によるブランド構築と既存製品の更なる省施工化や機能性をキーワードとした商品展開を推進してまいりました。こうした取り組みにより、主力商品の一つであるカウンターが堅調に推移したものの、住宅のトレンドの変化に伴う和室の装着減が進行するなど和風造作材を中心とした化粧貼り関連商品が低迷したこと、並びにOEM関連の階段部材の販売低迷、更には価格競争の激化も背景にあり、厳しい事業運営となりました。

木構造建材事業においては、非住宅分野の更なる推進や地場系ビルダーへの営業強化等、収益力強化に資するポートフォリオ及びセブンブランドの構築を推し進め、受注拡大及び安定した収益確保に努めてまいりました。ウッドショックを背景に、極めて舵取りが難しい局面にありましたが、柔軟かつ効率的な生産体制及び資材の調達体制構築を図り、これら独自の体制を強みに積極的な受注活動に努めた結果、プレカットを中心に売上高、利益とも好調に推移し、堅調な事業運営となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は、69億5400万円（前年同四半期は63億3000万円）、営業利益は1億4600万円（前年同四半期は営業利益3800万円）、経常利益は1億4800万円（前年同四半期は経常利益5500万円）、四半期純利益は当社子会社であったSEVEN GUAM CO.,LTD.の清算が終了したことに伴う子会社清算益4900万円を加え、1億3900万円（前年同四半期は四半期純利益6000万円）となりました。

なお、当社は第1四半期会計期間より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。これに伴い、前第2四半期累計期間と比較しての増減額及び前年同四半期比（%）を記載せず説明しております。

中間配当金につきましては、第2四半期累計期間の業績及び財務状況等を勘案し、1株につき7円とさせていただきます。

通期の見通し

今後の経済の見通しについては、新型コロナウイルスの感染再拡大の動向如何によって、経済活動への影響が懸念されますが、当該リスク自体は当面沈静化することはないものと予測されます。また、我々の属する住宅関連業界においては、ウッドショックを背景とした資材価格の高騰や資材調達リスクなどが存在し、困難な経営環境が続くものと予想されます。

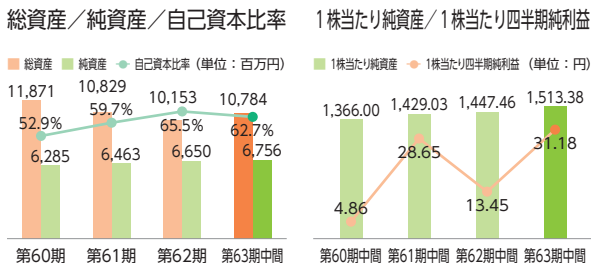
木材市場が、かつてない異例な事態であることを踏まえ引き続き資材調達の重要性を認識し、安定的な資材確保に努めるとともに経営課題である非住宅分野への領域拡大や省施工商品の拡充、また柔軟な生産体制のもと徹底した経費削減と効率的な事業運営を進めてまいります。

内装建材事業におきましては、上期において受注が低迷したことから受注確保を最優先とし、高付加価値製品の展開と特注対応力を全面に営業強化を図り、新規顧客の開拓を含め販売拡大に傾注いたします。また、コロナ禍の影響によって東南アジアにおける資材確保が困難な局面を迎えていることから、サプライヤーとの緊密な連携を図り、安定的な資材調達に資する供給体制の構築に努めるとともに徹底した経費削減と生産性向上を図り、収益体制の改善を図ってまいります。

木構造建材事業においては、ウッドショックの影響による逆風のなか、上期に取り組んだ資材戦略、販路構築、生産性向上策、そしてそれぞれの事業特性の融合による事業戦略が奏功していることから、引き続きこれら施策の深耕と拡大を推し進め、更なる業績向上を図ってまいります。また、CLT工法の加工を開始するなど、新たな加工技術を積極的に取り込み、あらゆる加工に対応できる体制構築を推進しており、成長戦略を体現する動きを加速化していきます。

なお、第2四半期の業績は、当初予想を上回る結果となりましたが、新型コロナウイルス感染再拡大リスクによる経済活動の停滞及びウッドショックの影響が長期化又は深刻化する可能性を想定し、不確実性の高い経営環境下にあることから、2022年3月期通期の業績予想につきましては、2021年4月30日に公表しました予想から変更はありません。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



※2020年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。第60期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産及び1株当たり四半期純利益を算出しております。

第2四半期決算

詳細は [セブン工業 I R 情報](#) [検索](#)

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期会計期間 (2021年9月30日)	前事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産	6,503	5,813
固定資産	4,280	4,340
有形固定資産	4,010	3,964
無形固定資産	73	89
投資その他の資産	196	286
資産合計	10,784	10,153
負債の部		
流動負債	3,353	2,766
固定負債	673	736
負債合計	4,027	3,503
純資産の部		
株主資本	6,756	6,650
資本金	2,473	2,473
資本剰余金	2,675	2,675
利益剰余金	1,852	1,745
自己株式	△244	△244
評価・換算差額等	0	0
その他有価証券評価差額金	0	0
純資産合計	6,756	6,650
負債及び純資産合計	10,784	10,153

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
売上高	6,954	6,303
売上原価	5,815	5,302
売上総利益	1,139	1,001
販売費及び一般管理費	992	962
営業利益	146	38
営業外収益	5	25
営業外費用	3	8
経常利益	148	55
特別利益	49	3
特別損失	2	0
税引前四半期純利益	195	58
法人税等	27	7
法人税等調整額	28	△9
四半期純利益	139	60

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期累計期間 (2021年4月1日から 2021年9月30日まで)	前第2四半期累計期間 (2020年4月1日から 2020年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△263	232
投資活動によるキャッシュ・フロー	0	△22
財務活動によるキャッシュ・フロー	229	△247
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△32	△38
現金及び現金同等物の期首残高	792	817
現金及び現金同等物の四半期末残高	760	779

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

新商品紹介



黒の比率で印象は変わる。

Neutral Color Series [ニュートラルカラーシリーズ ブラックライン] **BLACK LINE**

「側板・蹴込板・巾木」

階段共通部材の側板・蹴込板・巾木に黒シート仕様を追加しました。

階段共通部材を黒にすることで階段の存在感が増し、印象的な空間を作ることができます。

黒の比率で空間の印象が大きく変わるため、「和モダン・インダストリアルスタイル・アンティーク調・シック」など様々なインテリアスタイルに合わせることが可能です。

「TWO BEAM 桁」

二本桁デザイン階段TWO BEAMの桁に、黒シート仕様を追加しました。

TWO BEAMは空間をスタイリッシュに見せることのできるデザイン階段です。

踏板・桁を固定するマットブラックの金具と黒シートの意匠が統一され、住空間の中でまとまった印象の階段に見せることが可能です。

TBS火曜ドラマに美術協力しています



婚姻届に
判を捺した
だけです

TBS 毎週火曜
よる10時～



セブン工業株式会社は
2021年10月19日（火）
夜10時よりスタートした
TBS火曜ドラマ「婚姻届
に判を捺しただけですが」
の撮影セットに美術協力さ
せていただきました。

ドラマのメイン舞台となる
オシャレな自宅に、二本桁
デザイン階段『TWO B
EAM（ツービーム）』と、
「スチール製オープン手摺
ユニット」を採用いただき
ました。

ホームページおよび Instagramのご案内

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、事業活動やその動向を紹介しております。当社をよりご理解いただくためにも是非アクセスしてください。また、Instagramを通じて多くの方々へ当社の魅力を知っていただきたく、当社情報（製品・サービスや施工事例、行事・イベントなど、事業活動の全般）を積極的にお届けしております。ぜひ、フォローをお願いします。



Instagram

セブン工業

<http://www.seven-gr.co.jp/>

検索

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 名古屋市中区栄三丁目15番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（郵便物送付先） 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

（電話照会先） ☎0120-782-031
（インターネットホームページURL） <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

上場証券取引所 東京証券取引所・名古屋証券取引所
公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL
<https://www.pronexus.co.jp/koukoku/7896/7896.html>

（ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

株式の状況 2021年9月30日現在

①発行可能株式総数 11,946,300株
②発行済株式の総数 4,673,250株
③株主数 1,669名
④大株主の状況（上位5名）

株主名	持株数
都築木材株式会社	1,196 千株
西垣林業株式会社	1,046
セブン工業社員持株会	150
村上隆吾	106
株式会社AsiaAcceleratePartners	78

（注）上記のほか、当社が所有している自己株式208千株があります。

■ 本 社 〒505-0016
岐阜県美濃加茂市牧野1006番地
電話 (0574) 28-7800（代表）

UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

